

トラまち TOPICS 2026 3月発行

公益事業を資金面で支えている2つの駐車場を運営しています。

キャロットパーク

三軒茶屋のシンボルタワーであり、世田谷パブリックシアターを併設するキャロットタワーの地下駐車場「キャロットパーク」です。駅に直結した立地にあり、261台駐車可能な屋内駐車場ですので、風雨を気にせずご利用いただけます。



下高井戸公共駐車場

京王線下高井戸駅に隣接する駐車場「下高井戸公共駐車場」です。商店街のお買い物客の方々に利用され、また毎年、商店街が主催のサマーフェスティバルの会場として活用されています。これからも駐車場の運営により、商店街振興など地域のまちづくりに貢献していきます。



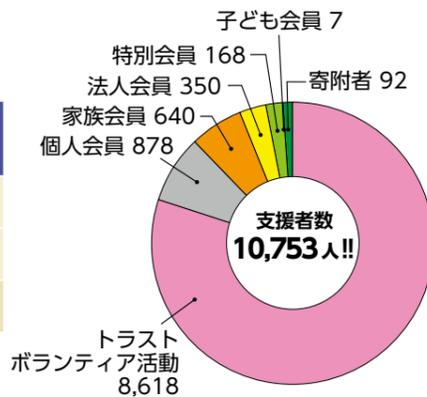
皆さまからいただいた支援の報告

～区民参加・連携・協働によるみどり豊かな環境共生・地域共生のまち世田谷～の実現のために、ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございます。

会費・寄附金一覧

(2025年1月～2025年12月まで)

	トラスト寄附	まちづくり寄附
会費	1,478,000円	133,000円
寄附金	885,601円	110,500円
計	2,363,601円	243,500円



2025年12月18日
世田谷に
みどりいっぱいのお子様より
ご寄附いただきました。

2025年1月から12月までにいただいたトラスト寄附金につきましては、718,000円を市民緑地(※)の新規開設費用の一部として活用させていただきました。

また、まちづくり活動基金につきましては、世田谷トラストまちづくり活動助成事業に活用させていただきます。

※市民緑地とは、都市に残された民有地のみどりを保全し、地域に憩いの場を提供することを目的とした都市緑地法によって定められている制度です。



一般財団法人 世田谷トラストまちづくり
SETAGAYA TRUST & COMMUNITY DESIGN

2026年3月発行
〒156-0043 世田谷区松原6-3-5
Tel 03-6379-4300(代表)
Fax 03-6379-4233 財団HP▶



SNSで、イベントの様子や、最新情報が見られます!



〈個人情報の取り扱いについて〉
当財団にお寄せいただいた個人情報は財団からの連絡に利用します。取得した個人情報は、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除いて第三者に提供することはありません。また委託する際は、利用目的の範囲内で適法にこれを行います。開示請求等の場合は個人情報保護管理者：管理課長(電話03-6379-4300)までお問合せください。

トラまち TOPICS 2026 3月発行

一般財団法人 世田谷トラストまちづくりは

「ひと・まち・自然」が共生する世田谷

の実現を進めています。

財団の取り組みや成果など、
2025年7～12月の話題をご紹介します



旧山田邸 (成城みつ池緑地・旧山田家住宅)

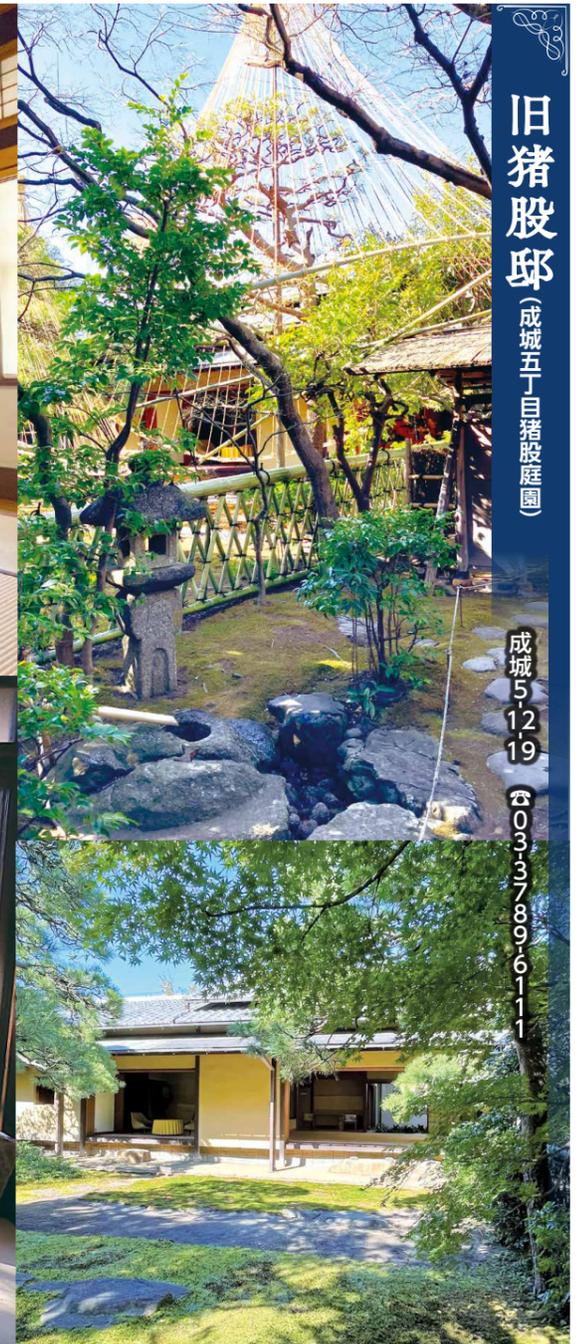
成城4-20-25 ☎03-3789-6111



瀬田4-41-21 ☎03-3709-5471

旧小坂邸 (瀬田四丁目旧小坂緑地)

各施設の詳細は、下記QRコードよりご覧いただけます。



旧猪股邸 (成城五丁目猪股庭園)

成城5-12-19 ☎03-3789-6111



フラワーランドの鑑賞花壇 リニューアル中 ～2025年秋から2027年春まで～

区民参加で花づくりができるフラワーランド(瀬田農業公園)の鑑賞花壇が、一年草中心の花壇から宿根草を中心としたローメンテナンス・持続可能・生物多様性豊かな花壇に生まれ変わります。宿根草は季節による植え替えが不要で、それぞれの株を大切に育てていくことから、環境に配慮した循環型園芸の普及を目指すフラワーランドにおいて最適な植物です。一年草と比べ寂しい印象の時期もありますが、花の最盛期から咲き終わりまでの季節毎の変化も楽しみの一つ。草花と共生する生きものへの生息環境を一年を通して提供することができ、生物多様性豊かな世田谷のまちづくりにも貢献します。宿根草の成長が楽しみなフラワーランドにぜひお越しください。

※バイオネスト：樹木の剪定枝などを組み合わせて円状の囲いをつくり、その中に落ち葉や除草した雑草などを入れ堆肥づくりを行うものです。名称の「バイオ」は「生命」、「ネスト」は「巣」の意で、まるで鳥の巣のような形がとてもユニークです。自然素材でつくるため緑地の風景にもよく馴染み、樹木の手入れで生じる発生材の有効活用にもなり、近年各地で作られています。

専門家の指導のもと、フラワーランド花づくり教室の生徒の皆さんで定植しました

バイオネスト※による堆肥づくりなどの取り組みも始動!






地域で活動するグループとつながる場 ～世田谷まちづくり交流会の開催(11/30)～

当財団のまちづくり活動助成グループなど、活動者との情報交換を通じてつながりやヒントを得られるのが、まちづくり交流会です。今年度は、活動の実践から生まれる魅力や可能性を捉える視点や工夫を学び、参加者同士で意見交換することで、自分たちがまだ気づいていない活動の魅力を再発見するプログラムを実施しました。想いをもった活動者や関心ある方の学びあいの場を通じて、区民主体のまちづくり活動の広がりを支えていきます。



開催報告詳細はこちら▶



「地域共生のいえ」を世界に発信)) YouTubeで動画公開中です

世田谷区にお住まいの方が、自宅等を地域にひらく取り組み「地域共生のいえ」。その様子を紹介する動画を当財団のYouTubeチャンネルで公開しています。長年交流の場を育んできたオーナーに、いえを始めたきっかけや地域とつながる工夫がうかがえました。当財団では、オーナー一人ひとりの想いに寄り添った住みひらき支援を大切にしています。海外からの視察も増える中、映像を通じて世田谷らしいIBASHO(居場所)づくりへの共感が広がることを期待しています。

▲「地域共生のいえ」動画の視聴はこちらから






お正月を楽しむ 竹細イベントを開催しました!

12月20日(土)小学生とその保護者を対象に、世田谷トラストまちづくりビジターセンターで、竹山ボランティアの方々にご指導協力を頂き、木の台座に松ぼっくりを接着し、マツの葉、ウメの枝、センリョウやナンテンの実といった縁起物を使い、工夫を凝らしたミニ門松を作りました。その他、間伐した竹を竹引き鋸で切る体験も行ったところ大変好評で、参加者から「楽しい!もっと切りたい!」など多くの声がありました。「喜多見5-21遊び場(竹山緑地)」では、定期的に竹山ボランティアの皆さんと竹林の保全活動を行い、年に数回竹細工や竹に親しむ体験活動を実施していますので、ぜひ遊びに来てください。




成城三丁目こもれびの庭 市民緑地ヒマラヤスギ 記念看板設置

世田谷区の名木100選にも選ばれ、成城のまち開きの歴史を語る上でも重要な地域のシンボルツリーである「3本のヒマラヤスギ」。中央の1本に樹勢の弱まりが確認され、倒木の危険が生じたため、2025年1月に伐採いたしました。所有者や地域団体の意向もあり、来園者や地域の住民に向けて伐採に至った経緯と3本そろっていた姿を後世に伝える記念サインを製作し、8月に設置いたしました。日当たりの良くなったサインの周りにはボランティアの皆さんと、新たな花壇づくりを進めています。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。